

平成 19 年 国家Ⅲ種

[No. 1] 次の文は参議院に対する衆議院の優越に関する記述であるが、A、Bに当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

国会の議決は原則として両議院一致の議決によって成立するが、参議院の合意がなくてもある条件のもとに衆議院の議決のみで国会の議決とする場合を認めるなど、衆議院の優越が定められている。その主なものとして予算の議決、がある。

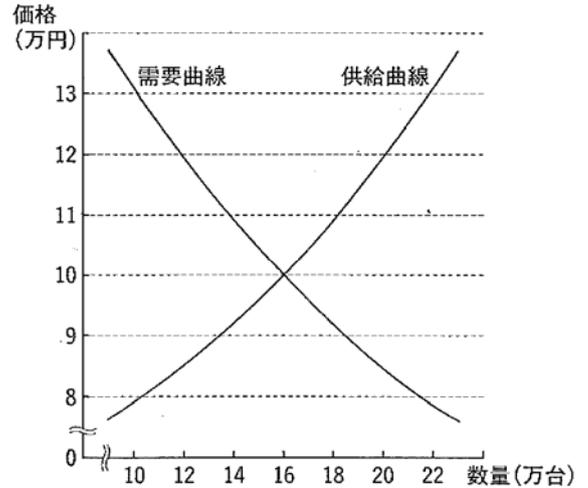
また、衆議院だけに与えられているものとしてがある。

A	B
1 条約の承認	内閣不信任の決議
2 条約の承認	内閣総理大臣の指名
3 憲法改正の発議	内閣総理大臣の指名
4 憲法改正の発議	内閣不信任の決議
5 憲法改正の発議	弾劾裁判所の設置

[No. 2] 近代の政治思想に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 クック（コーク）は、民主政治の基本原則である権力分立制を唱え、国家権力を立法権・行政権・司法権の三権に分離し、それぞれを別個の機関に受けもたせて、相互の抑制と均衡をはかろうと考えた。
- 2 ルソーは、各人の自由と国家権力との調和を強調し、法に対する服従を強制できるのは、社会が各人の自由な意思に基づく社会契約によって形成され、法が一般意思（公共の利益を目指す市民の総意）に基づいて定められた場合だけであるとした。
- 3 ホップズは、裁判官として判決のなかで民主政治の基本原則である法の支配を強調し、イギリス国王の権力の行使を制限して国民の権利を守るために、国王といえども法に従うべきであるとした。
- 4 モンテスキューは、権力の濫用に対して国民に抵抗権が認められるとし、国家権力は、自然権の確保を目的として国民から信託されたものであるから、権力を濫用して国民の自然権を侵害することは許されないとした。
- 5 ロックは、社会契約説を唱え、社会が成立する以前の自然状態において、人間は自己の防衛のためにあらゆる手段を講じる権利（自然権）をもっているが、この権利を放棄し、国家と社会契約を結んで自己保存の安全をはかるべきであるとした。

[No. 3] 図は、完全な自由競争が行われている市場における、ある商品の需要曲線及び供給曲線を示したものである。いま、この商品の市場での価格が9万円であるとき、この商品の市場における状態に関する記述として最も妥当なのはどれか。



- 1 約2万台不足している。
- 2 約2万台売れ残っている。
- 3 約5万台不足している。
- 4 約5万台売れ残っている。
- 5 約8万台売れ残っている。

[No. 4] 我が国の株式会社制度に関する記述として妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A : 株式会社は、会社の運営に携わる経営者のみによって所有される。
- B : 株式会社が負った債務を会社財産では弁済しきれなかった場合、株主は、自己の固有財産を追加的に出資してその債務を弁済する責任をもつ。
- C : 株式会社は、株式の発行をつうじて多くの人から資金を集め、大きな規模の経済活動を行うことができる。
- D : 株主は、株主総会において、剰余金の配当や残余財産分配の決定に関する事項についての議決権をもつが、株主の側から議案を提出することはできない。

- 1 A, B
- 2 A, C
- 3 B, D
- 4 C
- 5 D

[No. 5] 欧州連合（EU）に関する記述として妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A : 1993年のヴェルサイユ条約により、ベルギー、ドイツ、スイス、フランス、イタリア、ルクセンブルク、オランダの7か国により、ECからEUと名称を変え、発足した。
- B : 農業市場を統一し、域内各国間の関税を撤廃した。主要な農産物は統一価格を設定し、EU域外からの安価な輸入農産物には域内価格との差額を課徴金として課し、域内農産物の価格が下がった場合には補助金を出している。
- C : 国境管理の廃止を目指していたが、域外出身の外国人労働者がEU内の国境を越えて移動することが問題となり、廃止の方針が撤回された。
- D : 通貨統合を実現させ、金融政策の統一化をはかるため、単一通貨「ユーロ」を導入した。現在のところ、英国などが参加を見合わせている。

- 1 A, C
- 2 A, B
- 3 B, C

4 B, D

5 C, D

[No. 6] 我が国の古代の政治に関する記述として最も妥当な甲まどれか。

- 1 聖徳太子は推古天皇の摂政となって政治を行い、大宝律令を制定するなど律令国家の体制を整えたが、政権を独占したことから反感を買い、中大兄皇子と中臣鎌足によって倒された。
- 2 桓武天皇は途絶えていた唐との国交を回復するため小野妹子を唐に派遣したり、唐の都長安にならって奈良に平城京を建設するなど、積極的に唐の制度や文化を取り入れた。
- 3 藤原不比等は冠位十二階の制や憲法十七条を制定するなど、大化の改新と呼ばれる一連の政治改革を行ったが、藤原広嗣が勢力の回復をはかって反乱を起こしたことを契機に失脚した。
- 4 聖武天皇は社会の動揺が続くなかで都を転々と移すとともに、国分寺建立の詔や<sup>るしやな</sup>盧舎那仏造立の詔を出すなど、政治や社会の不安を仏教の力を借りて鎮めようとした。
- 5 醍醐天皇は院政を行い、菅原道真とともに墾田永年私財法を發布して開墾を励行するなど、律令政治の再建をはかったことから、後にこの時代は延善・天曆の治と呼ばれた。

[No. 7] 中世・近世の我が国のキリスト教に関する記述として妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A : イエズス会の宣教師フランシスコ＝ザビエルは、種子島に漂着し、我が国に鉄砲とキリスト教を初めて伝えた。キリスト教は、南蛮貿易を望む一部の大名に広がり、北条早雲や大友義鎮（宗麟）は洗礼を受けキリシタン大名となった。
- B : 續田信長は、延暦寺や石山本願寺と同様に、キリスト教勢力が国家体制の障害になると考えた。彼は、バテレン追放令を出して宣教師を国外追放するとともに、海賊取締令を出してキリスト教の布教と一体化した南蛮貿易を大きく制限した。
- C : 島原の乱は、キリスト教徒への弾圧などに抵抗した武士の反乱である。山田長政を首領とするこの反乱に対して、江戸幕府は関東・東北の諸大名らの兵力を動員し、約 10 年もの歳月をかけてようやく鎮圧に成功した。
- D : 江戸幕府は、キリスト教を禁圧した。特に、信者の多い九州北部などで踏絵を行わせ、また寺請制度を設けて宗門改めを実施し、仏教への転宗を強制するなど、キリスト教に対して厳しい監視を行った。

1 A

2 A, B

3 B, C

4 C, D

5 D

[No. 8] 世界の文明に関する記述A～Dとその名称の組合せとして最も妥当なのはどれか。

A : モンスーンの影響を受けるこの地域では、早くから灌漑<sup>かんがい</sup>が行われ、紀元前 2500 年頃から都市文明が栄えていた。これらの都市は、整然とした都市計画のもとに建設されており、排水溝や公共の大浴場などもあった。また、彩文土器や銅器、青銅器、鉄器などのほか、象形文字を彫った印章も多数発見されている。

B : この帝国の皇帝は太陽の神の子とされ、その権力は絶対的であった。巨石をすき聞なく積み重ねる石造建築、首都を中心に全国に広がる道路網などを建設したが、いわゆる文字をもたず、縄の結び目を利用して記録する方法が用いられた。

C : 紀元前 4000 年頃、粟・黍<sup>きび</sup>の農耕が始まり、彩色した文様の土器がつくられた。やがて都市国家が成立し、時を経てそれらを統一する王朝が建てられた。この王朝の王は最高の司祭者であり、神の意志を占って政治を行った。この文明の文字は亀の甲羅や牛の骨などに占いの内容を刻んだものから始まっている。

D : この地域では紀元前 3500 年頃には都市国家がつくられ、煉瓦造りの城壁をめぐらし、壮大な神殿を建てた。粘土板にくさび形文字を刻み、太陰暦や六十進法を残した。紀元前 1800 年頃、この地域にあった王国では、復讐法の原則にたつ法律がつくられた。

	A	B	C	D
1	インダス文明	インカ帝国	黄河文明	メソポタミア文明
2	インダス文明	ローマ帝国	メソポタミア文明	エーゲ文明
3	エジプト文明	インカ帝国	黄河文明	メソポタミア文明
4	エジプト文明	インカ帝国	メソポタミア文明	エーゲ文明
5	エジプト文明	ローマ帝国	メソポタミア文明	エーゲ文明

[No. 9] ウィーン体制崩壊後の 19 世紀後半の各国の動きに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1 フランスでは、共和主義者と社会主義者の協力により二月革命が起こり、最初の共和制が成立したが、ナポレオン 1 世がセントヘレナ島を脱出しパリに到着してクーデターを起こし、国民投票で皇帝に返り咲いた。

2 イタリアは、オーストリアに統一を阻まれていたが、サルデーニヤ王国の首相カヴールがフランスの援助を得てオーストリアを破り、青年イタリア党のガリバルディがシチリアとナポリを征服してサルデーニヤ王に献じイタリア王国が成立した。

3 ドイツでは、三月革命が起こり、ドイツ統一と憲法制定の気運が高まってフランクフルト国民会議が開かれたが、統一は実現しなかった。オーストリア首相メッテルニヒが軍備を拡張して苦境戦争に勝利し、オーストリア王を皇帝とするドイツ帝国が成立した。

4 ロシアは、オスマン帝国に対しくリミア戦争を起こしたが、ロシアを封じ込めようとするドイツとイタリアが参戦し、近代化の遅れた装備によって敗北したピョートル 1 世は、農奴解放令を発し、鉄道や鉱山を中心とする近代工業の育成に努めた。

5 イギリスは、女王エリザベス 2 世の時代にグラッドストーン率いる労働党とディケンズ率いる保守党の二大政党による議会政治が行われ、保有する植民地を本国の市場・原材料供給地にして経済力を高め、全盛期を迎えた。

[No. 10] 世界の湖に関する記述として最も妥当なのはどれか0

- 1 ヴィクトリア湖は、アフリカ中東部に位置し、ウガンダ、ケニア、タンザニアの3国にまたがるアフリカ最大の湖であり、白ナイル上流部の水源として有名である。
- 2 スペリオール湖は、アメリカ合衆国中北部に位置する五大湖の一つで、カナダとの国境をもたない唯一の湖であり、ミシガン湖との間に形成されているナイアガラの滝で有名である。
- 3 カスピ海は、西アジアにあり、イスラエルとヨルダンにまたがる世界最大の湖で、湖水表面の塩分濃度が30%を超え、人体浮遊も可能な塩湖として有名である。
- 4 パイカル湖は、ロシア中南部からモンゴルにまたがる淡水湖として世界最大かつ世界最深の湖であり、世界自然遺産に登録されていることでも有名である。
- 5 チチカカ湖は、ベネズエラ北西部とコロンビア北東部にまたがる南アメリカ最大の淡水湖であり、最近、湖畔で大油田が発見されてから石油採掘の一大基地として有名になっている。

[No. 11] 山に雨などが降った場合には、山のどの部分に降ったかにより、流れ込む河川が異なり、河川が注ぎ込む海域も異なる場合がある。河川を中心とした地表の流水系統を一般に水系といい、異なる水系の境界線を分水界というが、次のうち、我が国の太平洋側と日本海側を分ける分水界となっているのはどれか。

1. 宮城県と山形県の県境
2. 茨城県と栃木県の県境
3. 富山県と石川県の県境
4. 鳥取県と島根県の県境
5. 大分県と宮崎県の県境

[No. 12] 19世紀に活躍した作曲家の記述として妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A ヴェルディ : イタリアの作曲家。人物の巧みな性格描写と直裁な表現によってイタリアオペラを頂点に導いた。代表的な作品には『リゴレット』、『椿姫』、『アイダ』、『オテロ』、『ファルスタッフ』などがある。
- B リスト : オーストリアの作曲家。幼時から楽才を現し、短い生涯中600曲以上の作品を書いた。代表的な作品には、多くの交響曲、協奏曲、室内楽曲のほか歌劇『フィガロの結婚』、『ドン=ジョヴァンニ』、『魔笛』などがある。
- C ワーグナー : ドイツの作曲家。人間の全体・本質を表現する総合芸術を目指し、劇と大規模な管弦楽を緊密に結びつけた楽劇を創造した。代表的な作品には『タンホイザー』、『ローエングリン』、『トリスタンとイゾルデ』、『ニーベルングの指輪(四部作)』などがある。
- D シューベルト : オーストリアの作曲家・指揮者。ワーグナーの音楽に影響を受け、交響曲と歌曲に独白の世界を開拓し、歌劇場の指揮者としても活躍した。代表的な作品には『大地の歌』のほか、10曲の交響曲と『少年の魔法の角笛』、『さすらう若人の歌』などがある。
- E ショパン : ポーランドの作曲家・ピアノ奏者。1831年以後パリを中心に活躍し、華麗な中にロマン的な憂愁に満ちたピアノ音楽を創造し、ピアノの詩人と呼ばれた。代表的な作品には『別れの曲』、『革命のエチュード』、『英雄ポロネーズ』一組、犬のワルツ』などがある。

- 1 A, B, D
- 2 A, C, E
- 3 A, D, E
- 4 B, C, D
- 5 B, C, E

[No. 13] 次の下線を付した漢字のうち、使い方が妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A : 我が家の玄関に、観照用の植物を置いた。
- B : 長年の努力の末にようやく成功を収めた。
- C : 新製品の開発に向けて思考錯誤を繰り返した。
- D : 川の向こう岸にある隣の町まで橋を架ける工事が始まった。
- E : 台風の影響で、家の向かいの川が氾濫し床上まで侵水した。

1. A, B, C
2. A, E
3. B, C, D
4. B, D
5. C, D, E

[No. 14] 次のことわざや慣用語の□には身体に関する漢字一文字が入るが、三つとも同じ漢字が入るものとして最も妥当なのはどれか。

- 1 □が棒になる            後□で砂をかける            木で□をくくる
- 2 □にタコができる      飼い犬に□を噛まれる      忠言は□に逆らう
- 3 □が酸っぱくなる      □が折れる                      一将成りて万□枯る
- 4 □を粉にする            後□を引かれる                □を向けて寝られない
- 5 □が肥えている        鬼の□にも涙                   □の上のたんこぶ

[No. 15] 2次方程式  $2X^2 - 4X - 3 = 0$  の二つの解を  $\alpha$ ,  $\beta$  とするとき  $\frac{1}{\alpha} + \frac{1}{\beta}$  の値はいくらか。

- 1  $-\frac{2}{3}$
- 2  $-\frac{8}{7}$
- 3  $-\frac{4}{3}$
- 4  $-\frac{7}{4}$
- 5  $-\frac{8}{3}$

[No. 16] 速さ 5.0m/s で直線道路を走っていた自動車が、一定の加速度 2.0m/s<sup>2</sup> で加速した。加速を始めてから 10 秒間に進んだ距離はいくらか。

- 1 150m
- 2 200m
- 3 250m
- 4 300m
- 5 350m

[No. 17] 音も光も波の性質をもつが、これに関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 音も光も横波である。
- 2 音も光も真空中を伝わる。
- 3 ドップラー効果により、昔は高さが変化するが、光は色が変わる。
- 4 音も光も空気中の方が水中よりも速く伝わる。
- 5 音のうなりに相当する現象を光で利用しているのがレーザーである。

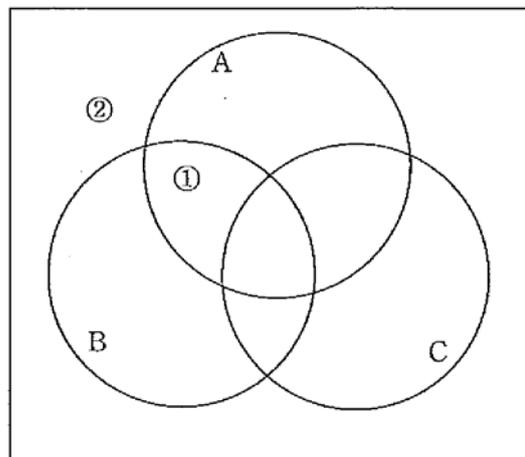
[No. 18] 図のように、気体をA, B, Cの三つの性質で分漬した。

A : 同温・同圧のもとで、空気よりも密度が大きい。

B : 無色・無臭である。

C : 単体の気体である。

①, ②に分類される気体の組合せとして最も妥当なのは次のうちではどれか。



- | ①       | ②     |
|---------|-------|
| 1 二酸化炭素 | アンモニア |
| 2 アルゴン  | ヘリウム  |
| 3 塩素    | アルゴン  |
| 4 ヘリウム  | 二酸化炭素 |
| 5 アンモニア | 塩素    |

[No. 19] リン酸 $\text{H}_3\text{PO}_4$ 中のP及びアンモニウムイオン $\text{NH}_4^+$ 中のNの酸化数の組合せとして最も妥当なのはどれか。

- |   | P  | N  |
|---|----|----|
| 1 | +2 | -3 |
| 2 | +2 | +5 |
| 3 | +3 | -3 |
| 4 | +5 | -3 |
| 5 | +5 | +5 |

[No. 20] 次の文は遺伝に関する記述であるが、ア、イに当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

マメ科のスイートピーの花の色には、2組の遺伝子が関与している。遺伝子Cは色素原をつくる遺伝子で、cは色素原をつくらない遺伝子、また、遺伝子Pは色素原を発色させる遺伝子で、pは発色作用のない遺伝子である。

いま、異なる2種類の白色の花がある。この純系どうし〔CCppとccPP〕を交配すると、F<sub>1</sub>はすべて紫色の花となり、次にF<sub>1</sub>どうしを自家受精させると、F<sub>2</sub>では紫色の花と白色の花がアの比に分離して現れる。

F<sub>2</sub>の分離比が3：1でないことから、花の色は色素のもとになる物質（色素原）と、それに働いて色素に変える物質の二つがそろったときに紫色が現れ、どちらか一つが欠けると白色になると考えられている。

このように、二つの遺伝子が働きあって一つの形質をつくる場合、遺伝子CとPとともにイ遺伝子という。

	ア	イ
1	9：7	優性
2	9：7	補足
3	9：7	劣性
4	13：3	優性
5	13：3	補足

[No. 21] 地形又は地形がもたらす現象に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 火山の形には、盾状火山、円錐火山（成層火山）、カルデラ火山などがある。そのうち、円錐火山は、流動性に富む溶岩流が流出して形成された花崗岩質の火山である。
- 2 太古の樹木などから形成された石炭層が分布する地域では、地下水や雨水が岩石を溶解・侵食し、鍾乳洞や窪地など独特の地形を形成しており、この地形はカールと呼ばれる。
- 3 地層の変形は、褶曲と断層に大別される。褶曲は横から引張り力が作用し地層が変形する現象で、断層は上下方向に地層に圧縮力が加わり地層が切れて生ずる現象である。
- 4 河川が山地から平野に出るところでは、傾斜がゆるやかになり河川の幅が狭くなるため、河川は蛇行し、はんらん原や三角州などを形成する。
- 5 山の斜面に大雨が降ると、地すべりや土石流が発生することがある。地すべりは斜面表層が移動する現象で、土石流は土砂などが水と一体となって斜面を流下する現象である。

[No. 22] A～Dは地球の大気圏に関する記述であるが、これらを地表に近いものから順に並べたものとして最も妥当なのはどれか。

A：この気層には、オゾンの濃度が高い層があり、オゾンが紫外線を吸収して大気を暖めるため、上部ほど気温が上昇する。

B：この気層では、主に酸素分子が紫外線を吸収して気層を暖めており、非常に温度が高い。また、極域では、大気の発光現象であるオーロラが現れる。

C：この気層では、下部の気層との圏界面で暖められた空気が上昇して膨張するため、上部ほど気温が低下する。

D：この気層では、雲が発生して、高度とともに気温がほぼ一定の割合で低下しその割合は、100mにつき平均約0.6℃となっている。

- 1 A→C→D→B
- 2 A→D→B→C
- 3 D→A→B→C
- 4 D→A→C→B
- 5 D→B→C→A

[No. 23] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Today, highways, railways and transcontinental aircraft criss-cross the land, making travel easy. But only a few generations ago, the topographic\*<sup>1</sup> features on the map represented great dangers and difficulties. Today's visitors, riding over a good road in the Cascade Mountains in the west coast States of Oregon and Washington, may see marks on the rocks made by ropes where pioneer settlers painfully lowered their horses and wagons down cliffs to reach the fertile river valley far below.

In the Sierra Nevada Mountains of California, the main route now runs through a mountain pass which was once too narrow for a wagon to go through. Pioneer families reaching that pass had to take their wagons apart piece by piece, carry them through, and then reassemble them on the other side.

Modern means of communication and transportation have enabled man to overcome these obstacles. Poles and wire now carry electrical power and telephone communication over ridges\*<sup>2</sup> that are so deep in snow that only persons wearing snowshoes or skis can reach them. Railroads run along the sides of mountains or in tunnels through them.

\* 1 topographic：地形の，地勢の      \* 2 ridge：峰，尾根

- 1 300年前の開拓者は、豊富な地下資源が眠る溪谷を目指して、カスケード山脈を越える困難な旅をした。
- 2 オレゴン州とカリフォルニア州の間にあるカスケード山脈の岩肌には、開拓者の荷馬車を引いた馬の蹄鉄の痕跡が残っている。
- 3 カスケード山脈の峠を越えて旅をした開拓者は、丈夫で動きやすいジーンズのズボンをはいていた。

- 4 シェラ・ネバダ山脈の山道は狭く、開拓者はそこを通過するために、荷馬車を分解して運ばなければならなかった。
- 5 カスケード山脈やシェラ・ネバダ山脈は雪が深く、今日でも鉄道では通過できず、旅行者はもっぱら航空機を利用している。

[No. 24] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

At that time, the physics course at Oxford was arranged in a way that made it particularly easy to avoid work. I did one exam before I went up\*, then had three years at Oxford with just the final exams at the end. I once calculated that I did about a thousand hours' work in the three years I was there, an average of an hour a day. I'm not proud of this lack of work. I'm just describing my attitude at the time, which I shared with most of my fellow students: an attitude of complete boredom and feeling that nothing was worth making an effort for. One result of my illness has been to change all that: When you are faced with the possibility of an early death, it makes you realize that life is worth living and that there are lots of things you want to do.

\* go up : 大学に入る

- 1 オックスフォード大学では、勉強が容易に進んでいくようにカリキュラムが組まれていた。
- 2 私は1日1時間の勉強をただけであったが、優秀な成績であったのでオックスフォード大学を3年間で卒業できた。
- 3 その当時、私は他の学生とは違って、勉強することに意義を見いだせなかった。
- 4 私は全く堕落した生活を続けていたせいで、私の人生を大きく変えるような病気になった。
- 5 早死にするかもしれないという現実と直面して、私は人生が生きるに値するものであることに気づいた。

[No. 25] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

*Bunraku* is one form of puppet theater. It has flourished since the seventeenth century and now stands with *noh* and *kabuki* as one of the three great classical forms of theater in Japan.

Bunraku puppets consist of a head, trunk, hands, feet, and costume, and range in size from about a meter to a meter and a half.

On the stage, each puppet is manipulated by three puppeteers\*. These puppeteers wear black robes with a flap that covers the face. One puppeteer manipulates the puppet's head and right hand, one the left hand, and one the feet. In the case of female dolls, which have no feet, the third man skillfully manipulates the skirts of the doll to give the impression of walking and other leg movements. The puppets perform the actions as the story is related in a special chant, called *jojuri*, to the accompaniment of *shamisen* music. Because of this, bunraku is also called *ningyojojuri* (puppet ballad-drama).

Altogether there are about 60 puppet heads. Around 40 of these are multi-role heads, while the others are limited to a single role each. There are puppets with eyes and mouth that can be opened and shut, with eyebrows that move up and down, and fingers that move. Emotions are expressed by subtle movements.

\* puppeteer : 人形遣い

- 1 文楽は、能と歌舞伎から派生した日本の古典演劇で、17世紀から始まった。
- 2 文楽で使う人形は、ほとんどが女の人形で、0.5mから1mの大きさである。
- 3 舞台では、1人の人形遣いが3体の人形を動かすため、熟練した技が必要となっている。
- 4 女の人形には足がないため、人形の裾を上手に操ることによって、足の動きを表現する。
- 5 人形の<sup>かしら</sup>首は約60種類あるが、そのうちの20種類は一つの首を多数の役に使う。

[No. 26] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

美を鑑賞するということ、そのこと自体への懐疑は今では問うまい。美は鑑賞の対象だとする習慣が私たちの現実なのだから、その鑑賞における心のありかたに問題を限ろう。いま目の前に、一体の像、一枚の絵、一個の品、何でもよい鑑賞の対象があって、私たちはその前に立つ。何の予備知識も解説もないそれだけのものを目の前にしたそのとき、果して私たちはそこに素直に美しきを感じることができているかどうか。美をただ美として心に映すことができているかどうか。このことに自信のある人はきわめて少いと、私は考えている。

私たちは不安になる。眼前のものが何という名称で、何時代に誰が作ったもので、何のために作られて、どういう美的性質を持ったもので、誰がどんな風<sup>ふう</sup>にその実について語っているか。おそらくそういう質問で心をいっぱいにして手がかりを求め、美そのものに直接に対面することを忘れていてのではないか。

現代は解説の時代である。古美術に関する微に入り細<sup>うが</sup>を穿った解説の氾濫<sup>はんらん</sup>は、いつしか私たちから、ひとり見てひとり感じ、ひとり想い<sup>おも</sup>考える習慣を奪ってしまった。見ることよりもまず知ることが大事で、知識に従って眼を働かせるという本末顛倒<sup>ほんまつてんとう</sup>が常識となってしまっている。

知識がなければ見ることができなくなった現代人は、美はわからないと<sup>つぶや</sup>呟く。わかるわからないの対象では美はない。美は感じるものであり、感じて心で語り合う対象である。時代や作者や様式がわかることと、そのものの美しきを感じることは全く別のことだ。だが、知識に全幅の信をおく現代人は、このことを混同しているばかりか、わかることがすべてだと信じきっている。美はもう心には映らず、頭のなかで加減乗除されるだけだ。

- 1 美は知ることよりも感じるほうが優先されるべきであるが、現代人はその作品についての知識に従って作品をわかろうとする。
- 2 私たちが鑑賞の対象の前に立ったときに自信をもてなくなってしまうのは、その美に圧倒されてしまうからである。
- 3 美は時代によりかわっていくものなので、作られた時代や作者や様式を理解した上で鑑賞しないと本当の美はわからない。
- 4 私たちが作品を見るとき、その美を感じるとともにそれが何のために作られたかや様式をわかろうとすることが大事である。
- 5 美が氾濫している現代において美を理解するためには、美に日頃から接していることが必要である。

[No. 27] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

現代でも、受験技術や面接要領で鍛え抜かれた都会の少年少女たちは、社会に出ても大きな失敗をすることもない。かれらはマニュアル化された問題には一応の解答を与える。たしかに、この層の安定した存在はどの社会でも必要だろう。手ごろの秀才が多い社会は決して悪くはないのだ。

とはいえ、この種のマニュアル型秀才には、天才的な性向をもつ人間を受け入れない排他的なところがある。生まれつきの天分と、努力で得られた安定感は違うのである。

天才には、不注意なところがある。天才的な人間は、他人が自分のことをほめることを当然と思うし、それを聞くのは何よりも気分がよいものだ。しかし、ソクラテスの弟子クセノフォンが言っただけで、自分で自分をほめるのは他人の耳には何よりも苦痛なことを知らなくてはならない。

秀才は、このように不注意な過ちをおかすことはない。そもそも他人の嫉妬を買わないようにする如才無さを、鍛錬で身につけている。もっとも自分の能力と限界を本当に知る秀才なら、敵わないと思った天才には滅多に嫉妬しないものだ。この両者の調和がはかられた時に組織のダイナミズムが発揮され、人間関係も成功するのである。

しかし、実際の歴史において、このバランスがうまく保たれた例は稀な例だ。並の秀才あたりであれば、「オレでもこの程度ならできる」といった感情がどうしてもはたらくからである。

- 1 大きな失敗をすることのない都会の少年少女たちは、生まれつきの天分や努力が認められて、社会に受け入れられている。
- 2 組織のダイナミズムは、生まれつき天分を持っている天才と自分の能力と限界を本当に知る秀才とのバランスが、うまく保たれた時に発揮される。
- 3 天才的な人間は、自分は生まれつき天分がそなわっていると考えがちで、他人の話をよく聞かないことが多いと言われている。
- 4 マニュアル型秀才は、手ごろの秀才として現代社会に受け入れられているが、天才的な人間は、現代社会に受け入れられていない。
- 5 並の秀才にあっては、「オレでもこの程度ならできる」といった感情がはたらく、他人が自分のことをはめてくれるのを当然と思っている。

[No. 28] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

これからの時代に人間をとりまく規範はどのようなものになるのだろうか。人間の行為規範といえば、法と倫理である。法とは、国家にもとづく強制力をともなう社会規範であり、倫理とは人間の内面に動機づけられる行為規範と考えることができる。どちらも規範といわれるが、社会的な制度として制定されているか、人間の心のうちに備わったものであるかという点で違いがある。これまで論じてきたところでは、これらのほかにも人間が組織に属するとき、その組織のなかで固有に定められた規範もあり、社会のなかで習慣になっているような規範もある。

たとえば、携帯電話の出現は、従来の規範では対応できないような事態を生みだした。電車やバスなどの公共交通機関での使用は、周囲の乗客の迷惑になるという理由で、使用を自粛するようアナウンスが繰り返され、これが習慣的な規範となって定着してゆく。これは法規範ということでもなく、あるいは倫理規範というほどでもないが、社会的に認知された規範である。

新しい事態の発生が法規範の生成を促すこともあるのだが、現代のように環境が劇的に変化するような時代には、いちいち法律として制定していたのでは間に合わないような場合も多い。法制度が固定的な制度として機能してゆくとき、つぎつぎに現れる新しい状況に、既存のシステムに依存して価値判断していたのでは対応できないような場合である。このようなとき、二つの方策が考えられる。その一つは、固定的なルールを制度化するのに先だって、もっと柔軟に対応するルールを合意して定めるということである。もう一つは、意思決定する主体の力を強めることである。

第一の点は、「ルールの対応力の強化」と呼ぶことができる。固定的なルールではなく、多様で緊急の事態に適切に対応できるような柔軟なルールを先行させるということである。たとえば、地球環境に関するものとしては、環境基本法という環境にかかわる理念を定めた法があるが、これを実行するために環境行動計画といった行動原則が定められる。理念と実行をつなぐものとして、行為の原則を定めるのである。強制や制裁をともなう規範というよりも、行為の動機づけを与えるような規範である。「こうしなければならない」とか「こうしてはならない」といった規範でなく、「こうすることが望ましい」「こうすることが期待される」といったかたちでの規範である。この意味で、行為原則の制定は、法規範の倫理規範への接近として捉えることができる。

- 1 倫理は、社会的な制度として制定されるものであり、形式上はそれぞれの組織の中で固有に定められた規範である。
- 2 携帯電話の出現といった従来の法規範では対応できない事態に対しては、それまでに習慣になっている規範を活用すべきである。
- 3 現代社会では劇的に環境が変化し、固定的な法制度を適用してもすぐに現状に合わなくなるので、むしろ倫理規範に任せるほうがよい。
- 4 環境が劇的に変化する現代社会においては、多様で緊急な事態に備え、あらかじめ強制や制裁を伴う法規範の範囲を幅広く設定しておくことが必要である。
- 5 既存のシステムに基づく価値判断で間に合わない状況では、固定的なルールの制度化に先立って行為の動機づけを与えるような規範を先行させることが一つの方策といえる。

[No. 29] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

人生においては、役に立たないとされているものが、かえって大切な役をしたり、取りえのないものが意味をもったりすることが、ままあるものである。「無用の用」とは、世の役に立つことのみを重んずる実用主義や功利主義にたいして、痛烈なアンチ・テーゼとなりうることばである。

孔子などの儒家の職業はもともと「礼」の先生であったから、外面的な有用性や実用性を重んじ技芸や才知を尊ぶ。これにたいして老子や荘子などの道家は、世の中に無用の人となることに意味をみつけて、「無用の用」という考え方を提示した。とくに『荘子』にそれがしばしば説かれているが、その外物篇には、有用と無用にかんする次のような問答がある。

恵子「君の議論は、何の役にも立たないね」

荘子「いや、役に立たないことを知ってこそ、役立つことについて語るができるのだよ。たとえば、地面は広くて大きいけれども、人間がそれを役立てているのは、足を置く部分だけだね。では、足を踏む部分だけを残して、そのまわりをみんな奈落の底まで掘りさげたとしてみたまえ。それが人の歩くのに役立つかね」

恵子「役立つまいだろうな」

荘子「だったら、役立つぬものこそ、じつは真に役立つものであることが、わかろうというもんじゃないかね」

これは、じつにみごとに人生における無用の意味を浮かびあがらせている。人が歩くのに必要な面積は、足の踏む部分だけであるが、まわりを掘って断崖絶壁にしたら、人は恐ろしくて歩くことはできない。

これと同じように、人生は単なる目先の有用性のみで成りたっているのではない。われわれの人生の背後には、それを支え、余裕あらしめ、豊穡にしている、広大な「無用の用」が存在するので、これに目を向けよというのである。

《中略》

これをみてもわかるように、目先の利害や効率にのみ心を奪われ、有用性ばかりを追求するのは、主要な栄養のエッセンスばかりを取りたがる人がかならずしも健康で長寿を保つことができないのと同様に、決して好ましい結果を生まないのである。

無用の用がなくなるときには、われわれの人生からゆとりやうまいおいがなくなるばかりではない。馥郁たる文化の香りが消えうせ、社会全体が味気ないものになる。

われわれは、「人は皆な有用の用を知りて、無用の用を知ることなし」（人間世篇）という荘子の嘆きをいま一度かみしめて、目先の有用性に心をくらまされることなく、何が人間にとって真に価値があるか、どのような生き方が真に有用であるかを、とくと考えなおしてみるべきであろう。

- 1 道家の思想は、儒教と対立する思想であり、世に役立つ実用性を重んじた考え方である。
- 2 人生は、その背後に無用の用があるからこそ、ゆとりやうまいおいのあるものとなっている。
- 3 実用主義や功利主義の考え方が社会に広まると、社会全体の文化活動が活発になる。
- 4 人は、有用の用を知ってはじめて、余裕のある、実り豊かな人生が送れるものである。
- 5 人は、有用の用を理解すれば無用の用を知ることなく、真に有用な生き方ができるものである。

[No. 30] 次の□の文の後に、A～Eを並べ替えてつなげると意味の通った文章となるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

目の前にボールや虫が突然迫ってくるようなとき、顔をさらしたり、目をつぶったり、とっさに防御の行動をとる。

A：このように、動きに対する反応は、単純ですばやいという特性をもつ。見ることの中でも、動きへの反応は、より原始的なもののようなものである。

B：細かい情報を処理できる錐体細胞は眼の中心部分にあるため、眼の中心に合わせて見るのである。

C：それこそゆっくり見ていたら、ボールを避けることができずにぶつかり、大けがをすることになる。

D：危険を察知して自分を守るこうした反応をするとき、ゆっくり見て考えることはない。とにかくすばやく動くことが、危険の回避には重要だからだ。

E：一方で、モノの形などを見るときは通常、ゆっくりじっくり、見る対象をしっかりと眼の中心に合わせて見ている。絵を鑑賞したり、本を読んだり、対象をしっかりと観察するような場合だ。

- 1 A→C→B→E→D
- 2 A→C→E→D→B
- 3 C→D→B→E→A
- 4 D→C→A→E→B
- 5 D→C→E→B→A

[No. 31] 次の文は『平家物語』における熊谷次郎直実と平敦盛とのやり取りであるが、内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

熊谷涙をおきへて申しけるは、「たすけ参らせんとは存じ候へども、御方の軍兵雲霞のごとく候。よものがれさせ給はじ。人手にかけ参らせんより、同じくは直実が手にかけ参らせて、後の御孝養をこそ仕り候はめ」と申しければ、「ただとくとく頸をとれ」とぞ宣ひける。熊谷あまりにいとほしくて、いづくに刀をたつべしともおぼえず、目もくれ心もきえはてて、前後不覚におぼえけれども、さてしもあるべき事ならぬば、泣く泣く頸をぞかいてンげる。

- 1 直実は敦盛を助けようと刀を振り回して大怪我をしたため、敦盛は嘆き悲しんだ。
- 2 直実は敦盛を助けたいと考えたが、状況はそれを許さず、泣く泣く敦盛を討ち取った。
- 3 直実は敦盛を助けようとしたところ、逆に敦盛に討たれそうになり、泣く泣く逃げ帰った。
- 4 敦盛は涙を流して直実に助けを乞うたが、直実は聞き入れず、敦盛を討ち取った。
- 5 敦盛は直実を手にかけるのは気がすまなかったが、直実の命令で仕方なく討ち取った。

[No. 32] 各国からの留学生を招待して、親睦パーティが開催された。バイキング方式で行われ、様々な料理が出た。㊤の結論が確実にいえるために、㊦の中に入る事実として最も妥当なのは次のうちではどれか。

㊦ 日本人は、全員、ステーキを食べた。

㊧ アメリカ人は、全員、寿司を食べた。

㊨

↓

㊩ ステーキを食べたアメリカ人は、誰もいなかった。

- 1 ステーキを食べなかったのは、全員、アメリカ人であった。
- 2 寿司を食べなかったのは、全員、日本人であった。
- 3 寿司を食べた日本人はいなかった。
- 4 寿司を食べなかった者は、全員、ステーキを食べなかった。
- 5 寿司とステーキ、両方を食べた者はいなかった。

[No. 33] 図のように、2人掛けの机が5列並んだ会議室で研修が行われることになり、A～Iの9人が出席した。その着席状況について次のことが分かっているとき確実にいえるのはどれか。

○ Fが座った席の後ろには机が二つあった。

○ Hの隣にはEが着席し、Eの斜め左前にはBが着席した。

○ Cの隣にはGが着席し、Gの後ろには机が四つあった。

○ AはDのすぐ前に着席したが、隣の席は空席のままであった。

○ Aは右側の席に着席した。Aが真後ろを見ると、1人おいて後ろにはIが、さらにIの後ろには、1人が座っていた。

- 1 1列目の右側はCの席だった。
- 2 2列目の右側はBの席だった。
- 3 3列目の左側はFの席だった。
- 4 4列目の左側はEの席だった。
- 5 5列目の右側はHの席だった。

[No. 34] ある高校には、テニスサークルとバレーボールサークルの二つのサークルがある。この高校の生徒であるA～Hの8人に、この二つのサークルへの所属状況について尋ねたところ、そのうち3人が次のように発言した。これから確実にいえるのはどれか。

ただし、8人の中には、どちらかのサークルに所属している者と、どちらのサークルにも所属していない者がいる。

A：「私は、Cと同じサークルに所属している。」

B：「私は、E、Gと同じサークルに所属している。」

D：「この8人のうち、テニスサークルに所属しているのは、私を含めて3人だけである。」

- 1 AとGは同じサークルに所属している。
- 2 Eはバレーボールサークルに所属している。
- 3 FとHは同じサークルに所属している。
- 4 Fはバレーボールサークルに所属している。
- 5 Hはどちらのサークルにも所属していない。

[No. 35] ある人が、ある週の月曜日から金曜日までの5日間、札幌、大阪、神戸、長崎、鹿児島各都市に1日ずつ出張した。また、出張先のその日の天気を順不同で示すと、晴れ、晴れのち雨、くもりのち晴れ、くもり、雨であった。次のことが分かっているとき、都市名と、そこに出張した日の曜日又は天気の組合せとして最も妥当なのはどれか。

○月曜日と鹿児島に出張した日の両日は、雨傘が必要だった。

○神戸に出張したのは木曜日だった。

○近畿地方では、雨傘は必要なかった。

○水曜日は札幌に出張したが、くもりだった。

○晴れのち雨の日は火曜日だった。

○晴れの日には木曜日ではなかった。

- 1 長崎—火曜日
- 2 鹿児島—金曜日
- 3 大阪—くもりのち晴れ
- 4 神戸—くもり
- 5 長崎—雨

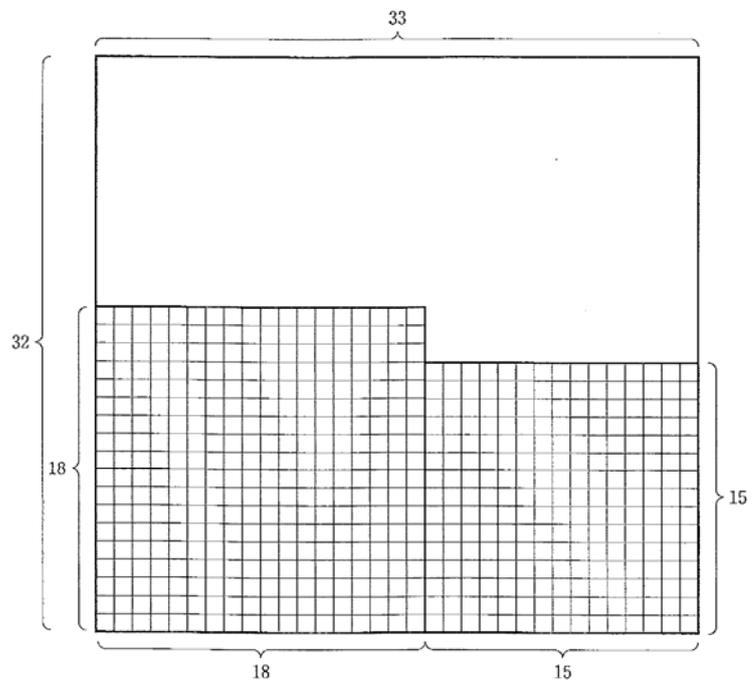
[No. 36] 12階建ての建物に2基のエレベーターA, Bが設置されている。いま, A, Bは別々の階にあるが, 動きを表示板で観察していると, 次の記述の①~⑤の順に昇降した後, 同時に6階に着いた。観察を始めたときに, A, Bがあった階の組合せとして最も妥当なのはどれか。

- ① Aは4階分上昇し, Bは5階分上昇した。
- ② Aは10階分下降し, Bは9階分下降した。
- ③ Aは2階分上昇し, Bは6階分上昇した。
- ④ Aは3階分上昇し, Bは3階分下降した。
- ⑤ Aは1階分下降し, Bは2階分上昇した。

	A	B
1	4階	7階
2	7階	4階
3	7階	5階
4	8階	5階
5	8階	6階

[No. 37] 図のような  $32 \times 33$  の長方形を, 大きさの異なる正方形のカードを使って埋めつくすこととした。すでに図のとおり,  $18 \times 18$  と  $15 \times 15$  の正方形のカードを置いてある。残りの部分に大きさの異なる8枚の正方形のカード ( $14 \times 14$ ,  $10 \times 10$ ,  $9 \times 9$ ,  $8 \times 8$ ,  $7 \times 7$ ,  $5 \times 5$ ,  $4 \times 4$ ,  $1 \times 1$ ) のうちの7枚のカードを使って, すき間なく, かつ, 重ねることなく全部埋めつくすと, 1枚が不要となるが, そのカードはどれか。

- 1  $1 \times 1$
- 2  $4 \times 4$
- 3  $5 \times 5$
- 4  $9 \times 9$
- 5  $10 \times 10$



[No. 38] 透明の亚克力板に「龍」という漢字がゴシック体で印刷された漢字教材がある。この教材は「へん」と「つくり」それぞれ2ピースずつの正方形に4分割されており、それらを正しく組み合わせると正しい漢字ができる。

下図のA～Eのうち、「つくり」のピースを裏返しに置いたものの組合せとして最も妥当なのはどれか。



- 1 A, B
- 2 A, E
- 3 B, C
- 4 C, D
- 5 D, E

[No. 39] 図 I のような、一辺  $4\text{ cm}$  の正方形六つからなる厚紙を組み立て、立方体をつくった。この立方体を、図 II のように、頂点  $A$ 、 $B$  と辺の中点  $C$ 、 $D$  を通る平面で切った。

この立体を聞き直すといくつかの紙片に分かれるが、そのときできる紙片のうち、最も大きいものの面積はいくらか。

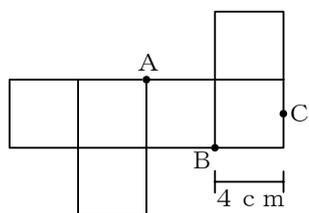


図 I

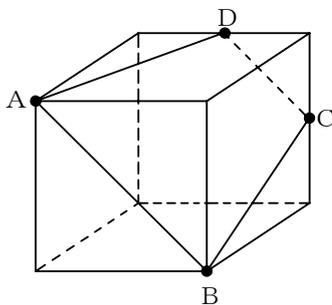


図 II

- 1  $42\text{ cm}^2$
- 2  $46\text{ cm}^2$
- 3  $48\text{ cm}^2$
- 4  $50\text{ cm}^2$
- 5  $54\text{ cm}^2$

[No. 40] イチゴ、ミカン、リンゴ、バナナ、ブドウの各 1 袋の値段について、次のことが分かっていると  
き、イチゴとブドウの各 1 袋の値段はそれぞれいくらか。

- イチゴとミカンを 1 袋ずつ買うと  $820$  円になる。
- イチゴとリンゴを 1 袋ずつ買うと  $700$  円になる。
- ミカンとバナナを 1 袋ずつ買うと  $490$  円になる。
- リンゴとブドウを 1 袋ずつ買うと  $490$  円になる。
- バナナとブドウを 1 袋ずつ買うと  $420$  円になる。

イチゴ      ブドウ

- 1     $460$  円     $270$  円
- 2     $460$  円     $290$  円
- 3     $480$  円     $270$  円
- 4     $480$  円     $280$  円
- 5     $500$  円     $280$  円

[No. 41] 45名の生徒からなるクラスで、夏休みの過ごし方についてアンケートをとったところ、「旅行」と回答した者は28名で、そのうちの $\frac{3}{7}$ が女子であった。また、女子の中で「旅行」と回答した者は、女子全体の $\frac{4}{5}$ を占めていた。このとき、このクラスに占める男子の割合はいくらか。

1  $\frac{1}{3}$

2  $\frac{2}{5}$

3  $\frac{4}{7}$

4  $\frac{3}{5}$

5  $\frac{2}{3}$

[No. 42] a, b, cは、それぞれ1～9のうちの異なる三つの整数である。次の式が成り立つとき、a, b, cの和はいくらか。

$$\begin{array}{r} a \quad b \quad b \quad b \\ + \quad a \quad b \quad c \\ \hline 2 \quad 0 \quad 0 \quad 7 \end{array}$$

1 15

2 16

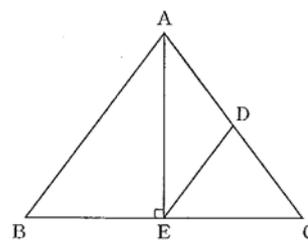
3 17

4 18

5 19

[No. 43] 図の $\triangle ABC$ は、辺 $AB = \text{辺}AC = 5 \text{ cm}$ 、二等辺三角形である。辺 $AC$ 、辺 $BC$ の中点をそれぞれD, Eとする、 $AE$ は $4 \text{ cm}$ で、 $\angle AEB$ は $90^\circ$ となる。

このとき、台形 $ABED$ の中に入る最大の円の



辺 $BC = 6 \text{ cm}$ のそれぞれD, Eとする

直径はいくらか。

1  $2.3 \text{ cm}$

2  $2.4 \text{ cm}$

3  $2.5 \text{ cm}$

4  $2.6 \text{ cm}$

5  $2.7 \text{ cm}$

[No. 44] 図 I は、ある市におけるコンビニエンスストアの店舗数及び1店当たり売上高の推移を、1990年を100とする指数で表したものである。これらと同様に店舗全体の総売上高を1990年を100とする指数で表した場合、図 II の A～E のうち、その推移を表したグラフとして最も妥当なのはどれか。

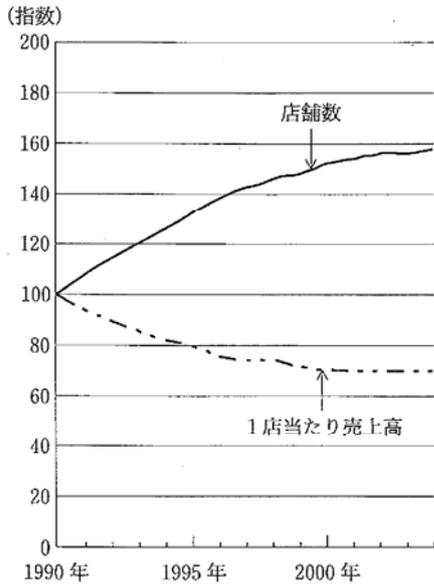


図 I

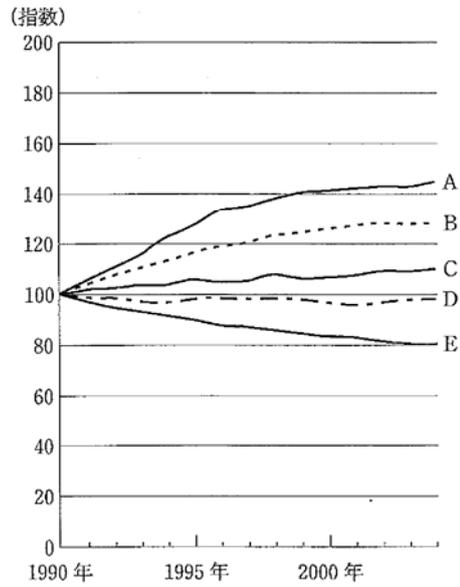


図 II

- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

[No. 45] 表は各国の漁獲量の経年変化を示したものである。この表から確実にいえるのはどれか。  
 なお、国別の順位とは、表に示された国々の中での漁獲量の順位である。

(単位:千t)

	1990年	2000年	2001年	2002年	2003年	(順位)
中国	6,715	17,192	16,796	16,850	6,098	1位
ペルー	6,869	10,660	7,988	8,769	6,098	2位
アメリカ合衆国	5,620	4,760	4,982	4,985	4,989	3位
インドネシア	2,644	4,164	4,309	4,400	4,732	4位
日本	9,767	5,109	4,837	4,494	4,709	5位
チリ	5,354	4,547	4,031	4,515	3,930	6位
ロシア	7,399	4,027	3,656	3,288	3,320	7位
タイ	2,498	2,997	2,834	2,842	2,817	8位

(注)漁獲量とは、海面と内水面の合計で養殖業は含まれない。

出典：『日本国勢図解 2006/7』より引用・加工

- 1 1990年と2000年を比べて、漁獲量の減少割合が最も大きかったのは日本であった。
- 2 人口の少ないペルーは、2003年の1人当たりの魚の消費量が世界一であった。
- 3 表に示された5年の中で、漁獲量が最大であった年が2000年であった国は4か国であった。
- 4 漁獲量が伸びたインドネシアは、2003年の国別の順位が2002年より一つ上がった。
- 5 1990年と2003年を比べて、国別の順位が最も大きく下がったのは日本であった。

平成 19 年度Ⅲ種教養試

正答番号表

問題	正答	問題	正答	問題	正答
1	1	16	1	31	2
2	2	17	3	32	5
3	3	18	1	33	3
4	4	19	4	34	2
5	4	20	2	35	5
6	4	21	5	36	4
7	5	22	4	37	3
8	1	23	4	38	3
9	2	24	5	39	5
10	1	25	4	40	3
11	1	26	1	41	5
12	2	27	2	42	4
13	4	28	5	43	2
14	5	29	2	44	3
15	3	30	4	45	1